

平成 30 年 11 月 29 日掲載

<子供たちに税の使途について考える機会を提供した好事例>

こどもお仕事体験フェア

清水法人会（静岡）

<活動対象> 小学生

<活動の概要>

- ・静岡市清水区の就業体験施設「静岡市こどもクリエイティブタウンま・あ・る」と共催。「お仕事と税金を学ぼう」と題して、就業体験を通じて税について学習する。
- ・当日は、法人会独自の「模擬税務署」を設ける他、会員企業や協力企業も出店して、通常とは違う仕事を体験する。
- ・映画館も開設し税の役割を紹介するアニメ（平成 30 年度はマリンとヤマトの不思議な日曜日）を鑑賞。納税者には“みんなの税金でつくられるもの”のマグネットピースを渡し、集めたピースを持ち寄ってオブジェを完成させる。
- ・子どもたちはいろいろなお仕事を体験し、給料（模擬通貨）をもらい、給料の中から納税する仕組みを体験する。

<参考資料>

2018「こどもお仕事体験フェア」おしごとの流れ
“みんなの税金でつくられるもの” マグネット・オブジェ
納税カード

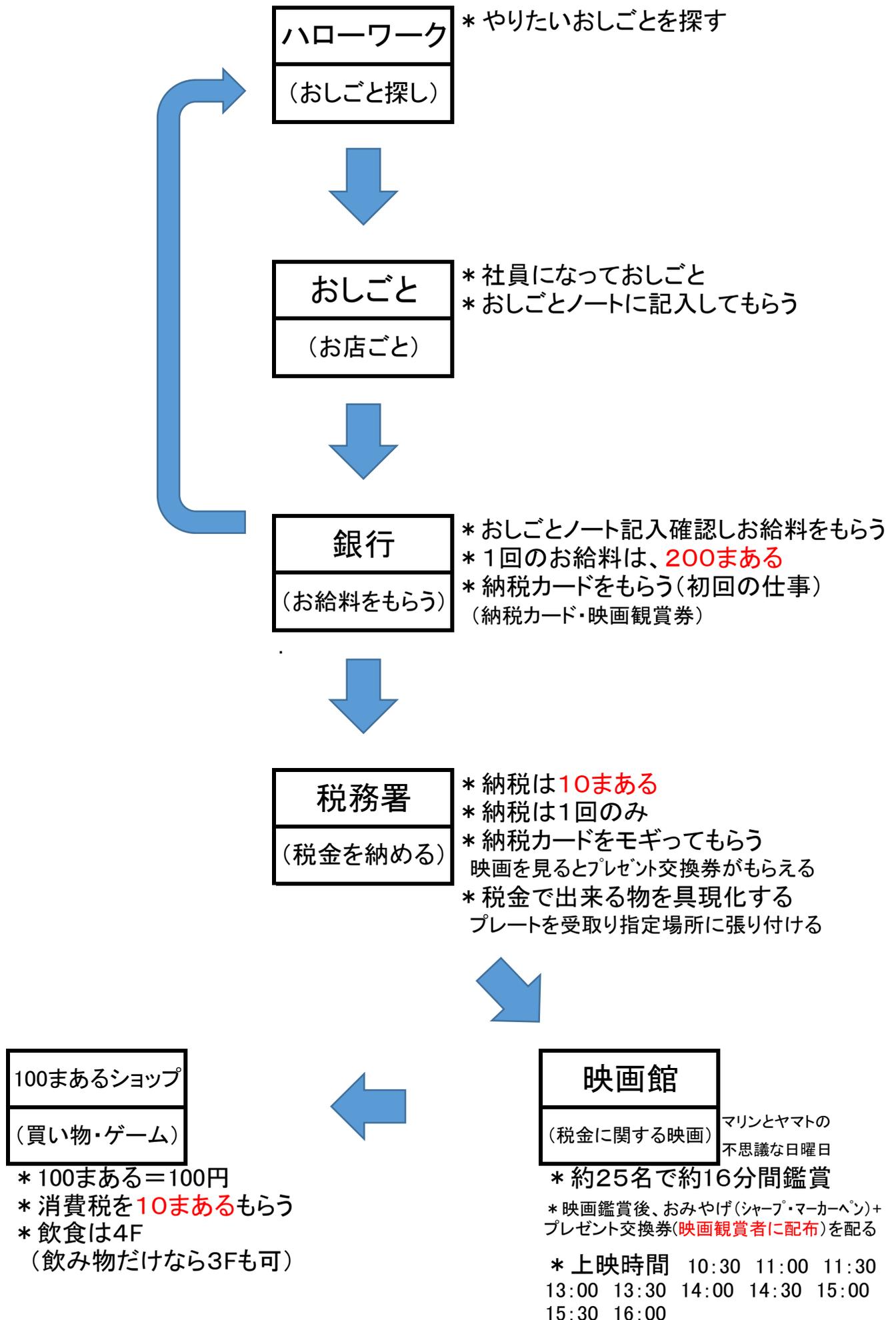
<摘要>

特になし

<出典>

同会からの情報提供。

2018 『こども お仕事体験フェア』 おしごとの流れ



95mm

47mm

18行 18列=324枚

1710mm



846mm